

国民健康保険税について

柔軟な対応をしていく



杉野 明 議員

Q

国保加入者の7割
以上は非正規労働者
や失業者・年金者などの
無職者。国保会計の国庫
支出半減は、国保税の高
騰、滞納増という悪循環
を招き、国民皆保険制度
の破壊にもつながる。

①こうした悪循環をどう
とらえるか。

②国保会計への財政支援
をさらに増やすべきでは
ないか。

③滞納者増加が予想され
るがどう対処するか。

A

①加入者が安心して
医療が受けられる
よう、町村会等を通じて
国・県に要望する。

②今年度は一般会計から
1億1千万円を繰入れて
おり、今後、町財政状況
や経済状況を慎重に見据
えていく。

③更なる収納率向上を目
指し、窓口納付相談や多
重債務者相談など、納税
者への理解を深めると伴
に、納税者の事情を考慮
し、柔軟な対応をしてい
く。

防災計画の見直しは

事業を進める

Q

東日本大震災を受け、本町も津波の影響
など防災計画の見直しが必要。

①阿久比町地域防災計画の見直しの計画は。

②河川堤防や橋の総点検をし生活道路の確保を。

③移動困難者対策の具体化を。

④木造耐震化予算枠の大幅拡大を。

⑤英比小や新保育園など浸水や液状化対策は。

⑥小中学校で原発の安全神話記述の副読本使用か。

A

①愛知県と連絡を密にし、見直しを行う。
②河川堤防の耐震改修が必要な場合は、県
の河川整備計画に盛り込む。橋は、長寿命化工
事と合わせて計画的に補修していく。

③地域支援者が要援護者と避難できる支援体制
づくりを進める。

④木造の耐震改修費補助基本額の引き上げにつ
いては、国・県に働きかけを行う。

⑤英比小学校は、体育館の建て替え時にキュー
ビクルの嵩上げを行い水害に強い構造とした。
液状化対策は、阿久比町防災マップによると極
めて可能性が低い区域のため、特に行っていな
い。新保育園は、現在の農地を嵩上げし、海抜
を10〜11メートルとして津波対策をすることを
考えている。液状化対策は、搬入土の土質及び
ボーリング調査の結果で検討する。

⑥本町で現在使用している副読本には、「健康
なくらしをささえる」の中で電気はどこからの
ところに、発電のしくみとして、火力・水力・
原子力の発電の仕組みがあるが、安全神話云々
たる記述はない。

ちびっ子広場は

設置を検討

Q

新興住宅地に比べ、子ど
もが安心して遊べる公園の
ない地域もあり、設置を求める
声が聞かれる。

①公園の設置状況。

②ちびっ子広場の設置基準。

③最近のちびっ子広場の設置状
況。

④植は植公園、大古根は西徳吉
公園のみ。公園やちびっ子広場
の必要性、今後整備する計画は。

A

①町内には、陽なたの丘
を除き17地区に38ヶ所の公
園がある。

②ちびっ子広場設置費補助金交
付要綱があり、地区等が設置す
るちびっ子広場の建設等に要す
る経費に対して補助する。

③昭和51年に椋岡地区が椋岡中
部遊園を設置している。

④ちびっ子広場や公園の必要性
は認識している。今後、地区等
からちびっ子広場の設置要望が
あれば、必要性を精査し、補助
金交付要綱に基づき設置を検討
する。